

事業番号	事務事業名	公用車整備事業	所管課名	建設課	令和 2 年度課長名	安道 智秋
04674	政策名	4 快適な生活環境の里づくり	係名	土木係	担当者・シート作成者	池田 幸徳
	施策名	48 道路網の整備	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ	現場監理に使用する公用自動車の更新。	既存車輛の経年使用により、故障が多発し、使用上及び安全上、支障があるため。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 公用自動車	ア 公用自動車更新台数	台	見込 実績			1 1		
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 更新を行う	ア 公用自動車更新台数	台	目標 実績 達成率			1 1 100.0%		#DIV/0!
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 設計書作成から支払いまで	ア 設計書作成、入札、検査、支払い	件	目標 実績 達成率			1 1 100.0%		#DIV/0!
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01 一般会計	款 08 土木費	項 02 道路橋梁費	目 01 道路橋梁総務費	大事業 01	中事業 05	予算上の事業名 公用車整備事業	事業番号 04674					
予算(千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比	決算(千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金						
県支出金							県支出金						
町債							町債						
その他特財							その他特財						
一般財源			1,510			1,510	一般財源			1,409			1,409
合計	0	0	1,510	0	0	1,510	合計(A)	0	0	1,409	0	0	1,409
財源名称	従事正職員人数									2			2
	延べ業務事務時間									30			30
	人件費計(千円)(B)						0	0	100	0	0	0	100
	最終予算額		1,510 千円		予算執行率		93.3%		トータルコスト(A+B)				1,509
主な 支出事業内容 (予算)	手数料			52 千円			主な 支出事業内容 (決算)	手数料			44 千円		
	保険料			26 千円				保険料			22 千円		
	備品購入費			1,400 千円				備品購入費			1,337 千円		
	公課費			32 千円				公課費			7 千円		

事業番号	04674	事務事業名	公用車整備事業	所管課名	建設課
------	-------	-------	---------	------	-----

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
修繕費用が削減された。
②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
12年経過の過走行車両の修繕費用の大幅な縮減が見込まれる。
③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
故障がなくなり、確実に現場到着が期待でき、住民サービスの向上及び安全性の向上が見込まれる。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由説明
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	
有効性 評価	②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由説明
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	
効率性 評価	③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由説明
	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	
公平性 評価	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由説明
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	
公平性 評価	⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
	<input type="checkbox"/> 影響がない	理由説明
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	車輛が老朽化した際、適切な時期に更新する必要がある。
公平性 評価	⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)	
	<input type="checkbox"/> 改善余地がある	理由説明
	<input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	
公平性 評価	⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由説明
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	
公平性 評価	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方を見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由説明
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由説明
<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である		

6. 事業評価の総括と今後の方向性

①上記の評価結果		②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠	
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり		
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり		
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり		
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり		
③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④担当課としての事業の方針	
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 	
⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題		(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)	